

一般発表抄録

1 訪問歯科診療業務に歯科技工士が携わることに関する意識調査

木暮ミカ, 飛田 滋¹, 伊藤圭一¹明倫短期大学 歯科衛生士学科, ¹歯科技工士学科

keywords : 訪問歯科診療, チーム医療, 介護保険制度

はじめに

内閣府の平成27年度高齢化白書によると、我が国の高齢化率は前年の25.1%から26.0%に上昇しており、現役世代（15-64歳）2.4人で1人の高齢者を支える社会になった。また、介護保険制度における要介護者又は要支援者と認定された人は、平成24年度末で561.1万人となっており（平成13年から262.8万人増加）、要介護高齢者の急増に伴って、地域における訪問歯科診療もますますニーズが高まっている。しかしそれを担うタスクフォースは一般的に歯科医師・歯科衛生士で構成されており、歯科技工士が訪問先に同行することはない。そこで明倫短期大学では、訪問歯科診療の際に積極的に歯科技工士を帯同し、訪問先での義歯修理やリベース後の研磨などのプロセスを歯科技工士に任せることで、診療業務の効率化と医療の質の向上を図ってきた。本研究では、訪問歯科診療を担当する歯科医師、歯科衛生士および訪問診療先の職員を対象に、訪問歯科診療でのチーム医療体系における歯科技工士の有益性についてアンケート形式による意識調査を実施したので報告する。

対象および方法

対象：訪問歯科診療において、歯科技工士の同行経験のある歯科医師5名、歯科衛生士10名、歯科技工士4名、訪問先施設の介護職員5名

方法：

調査票（図1）を対象者に配布し、回収した

結果および考察

今回の調査結果より、対象者全員が歯科技工士の訪問診療の参画について「積極的にやるべきだ」「ニーズに応じてやるべきだ」と回答した。これは

実際に現場での歯科技工士の役割の大きさを経験した後だったこともあるが、歯科技工士が訪問先に同行した方が医療の効率化と質向上が実感できたからだと思われる。その反面、歯科医師および歯科技工士は訪問歯科診療に歯科技工士を積極的に同行させたいとは思っていなかった。これは歯科技工士が時間を作って同行しても歯科診療報酬に該当する点数がないため、費用対効果が低いと感じていることが原因として考えられる。

訪問歯科診療業務に関する意識調査	
該当する選択肢に○をして下さい	
あなたの職業（歯科医師 歯科衛生士 介護職員 歯科技工士）	
1) 訪問歯科診療の必要性について	
① 訪問歯科診療（要介護高齢者対象）で必要と思われる内容を選んでください。複数回答 可	むし歯・入れ歯・冠を被せる・抜歯・歯石除去・口腔ケア・摂食・嚥下リハビリ
② 今後、要介護者の方に訪問歯科診療を勧めたいと思いますか？	勧めたい・やや勧めたい・どちらでもない・やや勧められない・勧められない
2) チーム医療について	
① 歯科技工士を知っていますか？	知っている・知らない
② 訪問歯科診療に歯科技工士が同行して入れ歯の修理などの手伝いをするということについてどう思いますか？	積極的にやるべきだ・ニーズに応じてやるべきだ・どちらともいえない・やるべきではない
※「どちらともいえない・やるべきではない」と答えられた方はその理由をお聞かせください。	
①-1 歯科技工士が訪問する必要性がない	必要性がない・ややない・どちらともいえない・ややある・必要性がない
②-2 歯科技工士が訪問することに抵抗がある	抵抗がある・ややある・どちらともいえない・ややない・抵抗はない
③-3 歯科技工士には歯科診療報酬に該当する点数がないため訪問歯科診療を頼みづらい	頼みづらい・やや頼みづらい・どちらともいえない・やや頼みやすい・頼みやすい

図1 調査票

まとめ

歯科技工士が訪問歯科診療先に同行することは、歯科診療業務の効率化と歯科医療の質向上に大きく貢献できることが示唆された。